

クイーン倶楽部だより

2022年
3月号
第229号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL 0258(66)0070
FAX0258(66)0447
URL <http://www.eco-rice.jp/>
E-mail office@eco-rice.jp

大雪の影響で、朝から除雪作業



新潟県内の雪は、水分を多く含む「重く、湿った雪」が特徴です。低気圧に覆われた地域では雪雲が発達し、海を通過した雪雲が水分を多く含む水っぽい重たい雪を降らせます。

その反面、水田に蓄えられた雪は「自然のダム」としてきれいな水や空気をつくる働きもしてくれるという大きな役割を果たしているのです。



駐車場にも入れず、まずは入り口を確保。
新入社員も初挑戦で、除雪機大活躍！



ベテラン社員の指導のもと駐車場の雪掻き



除雪した雪山の高さは、人の背丈ほどの高さ



その
32

Dr.Nobbyのセルフチェック健康

入浴中の死亡事故

寒さが強く風呂が恋しい季節です。外国で入浴といえばシャワー浴を指しますが、日本では「温泉に浸る」ことです。入浴は身体に健康効果を与えます。列举すると皮膚浄化・温熱・浮力・静脈還流、末梢動脈弛緩、疾病治癒効果などで、温泉ではそれらを強調しています。日本中温泉だらけでさぞや国民の健康に寄与していると思うがさにあらず「入浴中の死亡事故」が増加しています。

入浴中の死亡事故は、「入浴関連死」で扱われ、行政的には死体検案書（異常死の診断書）または死亡診断書（いずれも医師の記入要）では「浴槽内での溺死（できし）」で外因死として処理されます。入浴関連死に関して日本は次のような特徴があります。①世界的にみて日本は溺死者数が非常に多い。②65歳以上の高齢者が多い。③冬季に多く、12月～2月が約半数を占めます。④2010年以降急上昇しています。統計上は年間1万4千人ぐらいですが、全例死体検案が必要ですが、かかりつけの医師が気を利かせて高血圧、心臓病者による死亡と病死としますので、実態数は年々増加傾向がありますので、去年は1万5千人ほどであったとみてよいでしょう。かつては脱衣場での温度差によるヒートショックとされていましたが、現在では入浴中の溺死が最多です。入浴で高温長風呂、サウナ、冷水など激烈なことをやる人が増えている為かも知れません。入浴の適温は40度が原則です。



中村 信也(なかもらのぶや)

医学博士、東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。